

1. WSTS 2021年秋季半導体市場予測について

- WSTS(WORLD SEMICONDUCTOR TRADE STATISTICS:世界半導体市場統計)の2021年秋季の半導体市場予測会議は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)拡大の影響により中止となった。
- 通常、WSTSの市場予測は加盟会社がWSTS半導体市場統計を参照して作成した予測値を基に、マクロ経済や主要電子機器の動向も参考にしながら検討を加えて作成される。**ただし将来の価格動向や需給バランス等に関しては、反トラスト法に抵触するため討議することを禁じられている。**
- 前述の通り今回も会議を開催出来ず、予測値作成において通常のプロセスを経ることが困難であったことから、WSTS加盟各社により提出された予測の平均値を基に作成した。
- 今回の秋季市場予測は2021年9月までの実績値を基に作成した。なお、WSTSの半導体市場予測は全て暦年で行っている。
- WSTS(設立1986年)は、世界の半導体メーカーが自主的に加盟している半導体市場に関する世界的統計機関である。WSTSは、加盟会社の半導体販売額・販売数量の実績値を製品別・地域別に同一分類基準で毎月集計し、それを基にして作成した統計を発行している。WSTS半導体市場統計は、世界の半導体市場を同一基準で分類、集計した統計として世界唯一のものである。なお、WSTSに加盟している半導体メーカーは現在45社である。
- WSTSの「半導体市場」は、半導体メーカーの国籍や生産工場の場所には関係なく、「半導体製品が半導体メーカーから第三者に販売された地域」を意味する。この「第三者」には、半導体ユーザである電子機器メーカー、EMS、半導体を扱う商社などが含まれる。例えば「日本市場における販売額」とは世界の半導体メーカーが日本において第三者に販売した半導体製品の金額を言う。購入者が、購入した半導体製品を外国に運んで電子機器に組み入れたとしても、その半導体製品は日本市場に含まれる。
- 市場予測の結果については、別紙を参照のこと。

問い合わせ先
WSTS日本協議会
事務局長 草間 宏貴
TEL: 090-7205-7370
E-mail: kusama_wstsjc@outlook.jp

以上

- ※ WSTSでは、WSTSに加盟資格の無い企業や団体などを対象としたサブスクリューバー制度(日本では「統計レポート会員制度」)を設けており、WSTSによる月次の半導体出荷統計(製品別・地域別・アプリケーション別など)や、市場予測値の詳細データをご提供しております。

2. WSTS 2021年秋季半導体市場予測の結果

○ 世界の半導体市場動向

2020年の世界半導体市場は前年比+6.8%であった。新型コロナウイルス感染症(以下COVID-19)拡大に伴う巣籠り需要が牽引し、世界経済の低迷による影響を打ち消した。

2021年は前年比+25.6%と成長が大幅に加速し、市場規模は過去最高を更新すると予測した。2020年に半導体市場を牽引したプラス要素が継続し、またワクチン接種の進展に伴う経済活動の再開もあり、半導体は幅広く需要が強いためである。

2022年は前年比+8.8%と予測した。足下においても多くの用途で半導体需要が旺盛であり、この傾向が当面は継続するとみた。

なおUS\$1に対する円の為替レートは、2020年:106.8円、2021年:109.0円、2022年:110.0円を前提としている。

今回もCOVID-19の影響で予測会議は開催されず、予測作成過程での討議が不可能であったため、以下に予測結果から読み取れる背景を記す。

パンデミック以降、在宅勤務・授業等に必要パソコンやタブレット、WiFi機器等の需要が増え、また家庭で楽しむエンターテインメントとしてビデオ配信やゲーム機の需要も拡大した。スマートフォンの5G化も進み、インターネット上を行き交うデータ通信量が飛躍的に増大することになり、クラウドサービス等のインフラ投資需要も高まった。結果的に半導体市場にはプラス要素が多く、パンデミックによる世界経済低迷の影響が打ち消された形となった。

この傾向は現在も継続しており、加えてロックダウンの解除やワクチン接種の進展に伴う経済活動の再開により、上述要素以外にも自動車・産業用途など幅広く半導体需要が拡大した結果、2021年は高成長が継続している。

足下は一部の電子機器生産が弱含んでいるものの、エンドマーケットの需要は引き続き強いとの見方から特段の反動減を想定せず、2022年は更なる成長が予測されたものと思われる。

○ 製品別市場動向(世界市場)

2021年における製品別のドルベースでの市場は、ディスクリートは前年比+26.4%、市場規模301億ドル、オプトは同+7.0%、市場規模432億ドル、センサーは同+25.6%、市場規模188億ドル、IC全体は同+27.6%、市場規模4,608億ドルと予測した。ICの製品別では、メモリは前年比+34.6%、ロジックは同+27.3%、マイクロは同+13.5%、アナログは同+30.9%と予測した。

2022年には、ディスクリートは前年比+7.2%、市場規模323億ドル、オプトは同+6.4%、市場規模460億ドル、センサーは同+11.3%、市場規模209億ドル、IC全体は同+9.0%、市場規模5,023億ドルと予測した。ICの製品別予測では、メモリは前年比+8.5%、ロジックは同+11.1%、マイクロは同+6.2%、アナログは同+8.8%と予測した。

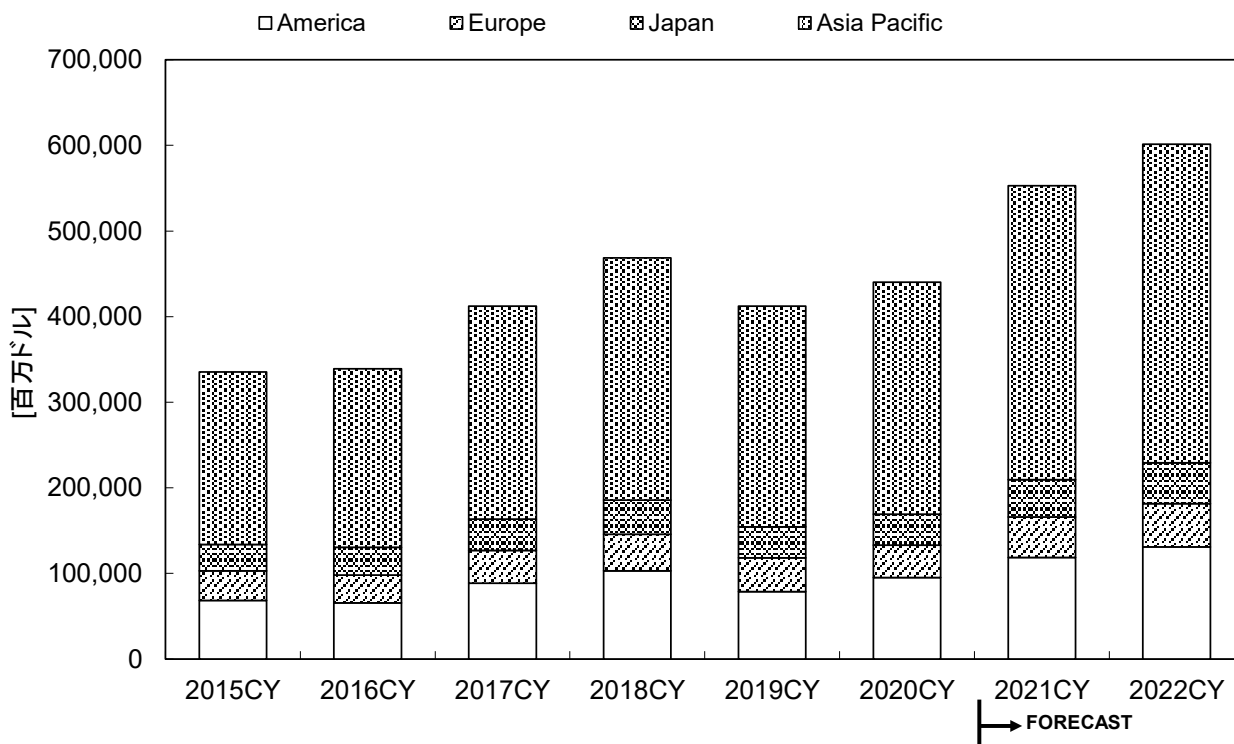
○ 日本の半導体市場動向

2020年の円ベースでの日本の半導体市場は、前年比-0.6%、金額では約3兆8,934億円であった。

2021年は円ベースで同+22.0%と反転して市場規模約4兆7,486億円に、2022年は同+10.3%、市場規模は約5兆2,395億円になるものと予測した。なお、日本市場が最後に5兆円に達したのは2008年である。

以上

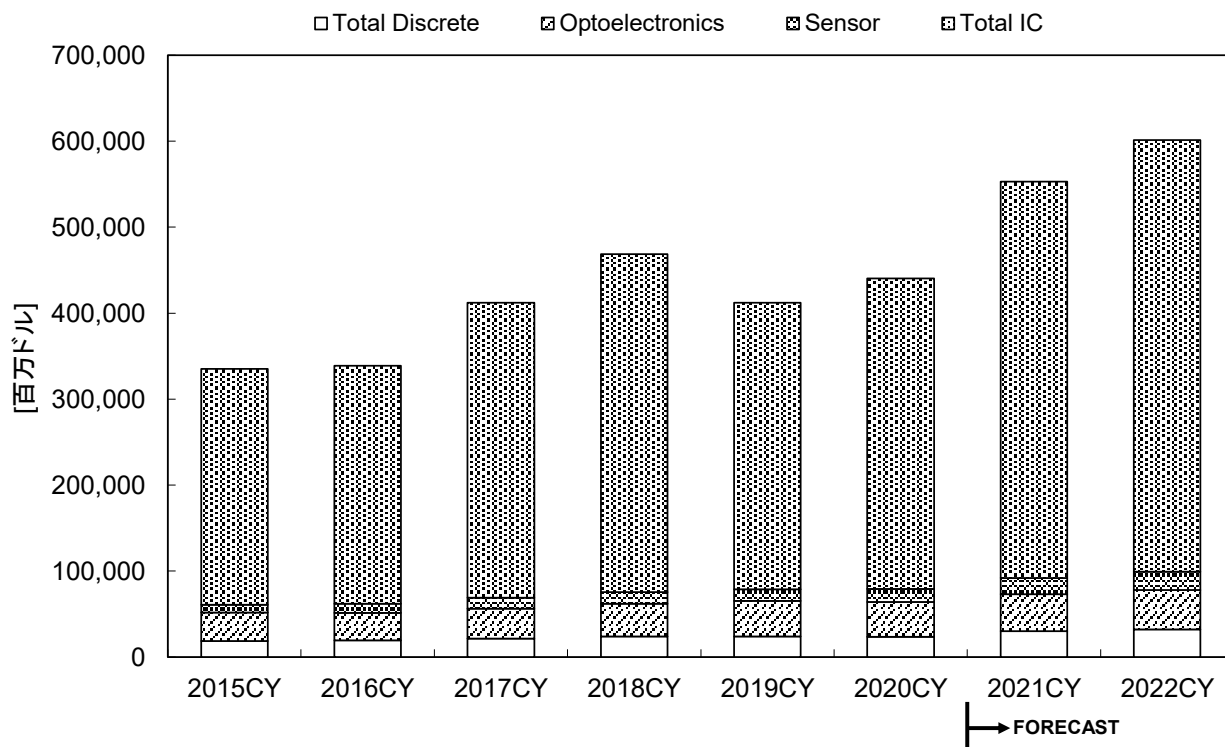
WSTS日本協議会



	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Worldwide(M\$)	335,168	338,931	412,221	468,778	412,307	440,389	552,961	601,490
America	68,738	65,537	88,494	102,997	78,619	95,366	118,835	131,084
Europe	34,258	32,707	38,311	42,957	39,816	37,520	47,126	50,467
Japan	31,102	32,292	36,595	39,961	35,993	36,471	43,581	47,621
Asia Pacific	201,070	208,395	248,821	282,863	257,879	271,032	343,419	372,317
Japan(円ベース) 億円	37,651	35,068	41,041	44,126	39,187	38,934	47,486	52,395

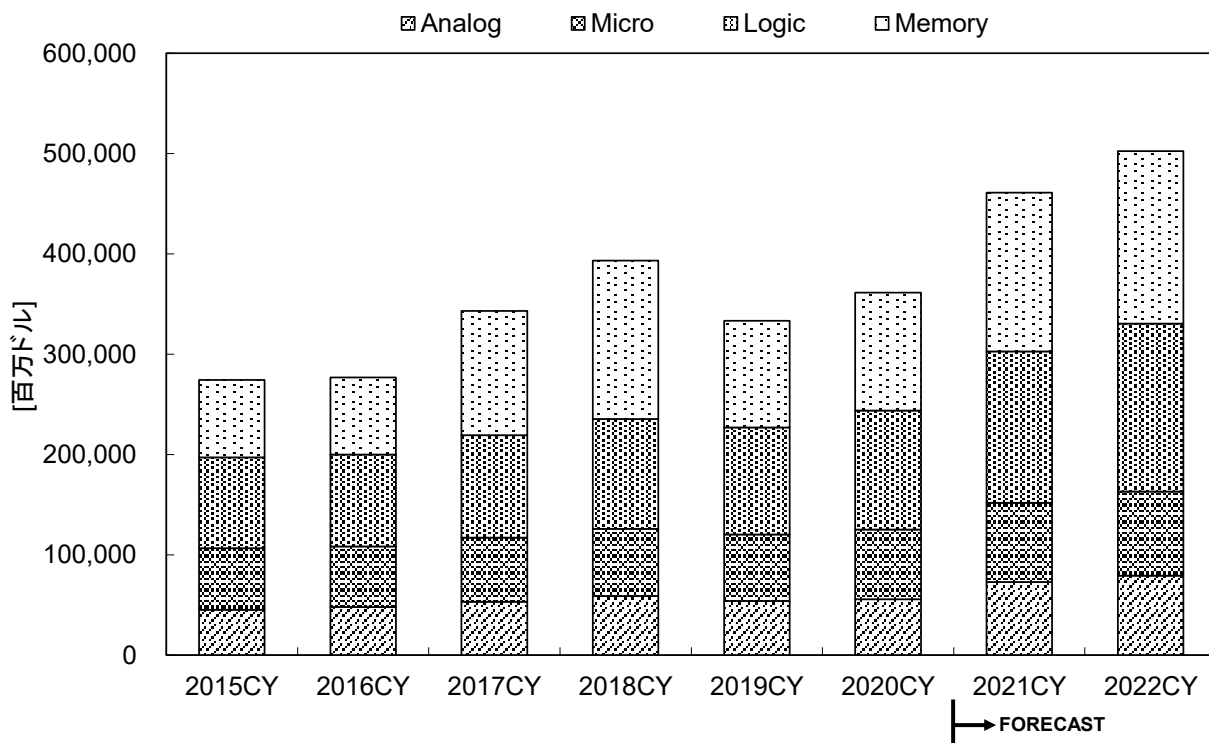
Growth Rate(%)	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Worldwide	-0.2%	1.1%	21.6%	13.7%	-12.0%	6.8%	25.6%	8.8%
America	-0.8%	-4.7%	35.0%	16.4%	-23.7%	21.3%	24.6%	10.3%
Europe	-8.5%	-4.5%	17.1%	12.1%	-7.3%	-5.8%	25.6%	7.1%
Japan	-10.7%	3.8%	13.3%	9.2%	-9.9%	1.3%	19.5%	9.3%
Asia Pacific	3.5%	3.6%	19.4%	13.7%	-8.8%	5.1%	26.7%	8.4%
Japan(円ベース)	2.3%	-6.9%	17.0%	7.5%	-11.2%	-0.6%	22.0%	10.3%

	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
円→ドル	121.1	108.6	112.1	110.4	108.9	106.8	109.0	110.0



	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Total Semiconductor(M\$)	335,168	338,931	412,221	468,778	412,307	440,389	552,961	601,490
Total Discrete	18,612	19,418	21,651	24,102	23,881	23,804	30,100	32,280
Optoelectronics	33,256	31,994	34,813	38,032	41,561	40,397	43,229	45,990
Sensor	8,816	10,821	12,571	13,356	13,511	14,962	18,791	20,913
Total IC	274,484	276,698	343,186	393,288	333,354	361,226	460,841	502,307

Growth Rate(%)	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Total Semiconductor(M\$)	-0.2%	1.1%	21.6%	13.7%	-12.0%	6.8%	25.6%	8.8%
Total Discrete	-7.7%	4.3%	11.5%	11.3%	-0.9%	-0.3%	26.4%	7.2%
Optoelectronics	11.3%	-3.8%	8.8%	9.2%	9.3%	-2.8%	7.0%	6.4%
Sensor	3.7%	22.7%	16.2%	6.2%	1.2%	10.7%	25.6%	11.3%
Total IC	-1.0%	0.8%	24.0%	14.6%	-15.2%	8.4%	27.6%	9.0%



	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Total IC(M\$)	274,484	276,698	343,186	393,288	333,354	361,226	460,841	502,307
Analog	45,228	47,848	53,070	58,785	53,939	55,658	72,842	79,249
Micro	61,298	60,585	63,934	67,233	66,440	69,678	79,102	83,980
Logic	90,753	91,498	102,209	109,303	106,535	118,408	150,736	167,396
Memory	77,205	76,767	123,974	157,967	106,440	117,482	158,161	171,682

Growth Rate(%)	2015CY	2016CY	2017CY	2018CY	2019CY	2020CY	2021CY	2022CY
Total IC(M\$)	-1.0%	0.8%	24.0%	14.6%	-15.2%	8.4%	27.6%	9.0%
Analog	1.9%	5.8%	10.9%	10.8%	-8.2%	3.2%	30.9%	8.8%
Micro	-1.2%	-1.2%	5.5%	5.2%	-1.2%	4.9%	13.5%	6.2%
Logic	-1.0%	0.8%	11.7%	6.9%	-2.5%	11.1%	27.3%	11.1%
Memory	-2.6%	-0.6%	61.5%	27.4%	-32.6%	10.4%	34.6%	8.5%